



令和元年 7月 29日

報道関係各位

～訪日外国人をターゲットに福生の魅力を市内外に発信～

観光ガイドマップ

「福生 in Tokyo powered by まっふる」を作成しました！

福生市では、市内外の方に福生の魅力を発信するため、新しい観光ガイドマップ「福生 in Tokyo」を30,000部制作し、8月1日(木)から市内で配布を始め、随時都心各地で配布します。今回、訪日外国人観光客をターゲットとした本誌では、4言語のラインナップを揃えたほか、福生での体験型観光を意識した誌面づくりとなっています。

■「福生 in Tokyo」の特長

今回、観光ガイドブック「まっふる」で有名な株式会社昭文社に制作依頼した本誌の「表紙」では、福生市で体験できるコンテンツを「酒造見学」「ベースサイドストリート」「福生ドッグ」の3つに絞り、明確化したことで「このまちで何ができるのか」を分かりやすく表現しました。また、誌面の中では、福生市のご当地グルメである「福生ドッグ」を外国人編集者が出身国別におすすめの店舗を紹介するなど、外国人目線を取り入れた内容となっています。

■インバウンド需要を見据えた4言語のラインナップ

ラグビーワールドカップ2019日本大会や、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を控え、今後さらに増加が予想される訪日外国人観光客に向けて、さまざまなシーンで福生市をPRできるよう、今回制作した30,000部のガイドマップのうち、日本語版を15,000部、英語、中国語(簡体字)、韓国語版を各5,000部ずつ発行します。また、外国語版では、単なる翻訳だけではなく、訪日外国人観光客向けの酒造見学や和食料亭に関する情報を冒頭に記載するなど、インバウンド需要を見据えたコンテンツを取り入れました。

■東アジア圏の観光客にフォーカスを当てたWEB発信

訪日外国人観光客のうち東アジア圏の観光客数が約7割を占める現状を踏まえ、株式会社昭文社が運営する訪日外国人観光客向け日本観光ウェブサイト「DiGJAPAN!」に本誌の中国語版冊子をリライトし、掲載します。

■市内にとどまらず都心のゲストハウス等で広く配布

今回制作した観光ガイドマップは、8月1日(木)～4日(日)から開催される「第69回福生七夕まつり」でリリースを開始します。さらに、外国人観光客の宿泊が多い、新宿・浅草・秋葉原エリアのホテルやゲストハウスにも配架予定です。



【問合せ】福生市役所シティセールス推進課まちの魅力創造グループ 担当：西村 Tel042-551-1740